

## 平成 29 年度 第 2 回理事会 議事録

日 時： 平成 29 年 11 月 12 日（日）10：00～11：00

場 所： 熊本大学医学部附属病院 中央検査部カンファレンスルーム

（熊本市中央区本荘 1-1-1 096-373-5706）

出席者： 増永、田中、松本、野中、坂口、川口、河野、逢坂、工藤、石橋、渡邊、古閑、田上さ、山住、岩崎、佐々木、西村、中島、原田、田上圭、上島、宇佐美

欠 席（委任状）：外口、柿本、春山、片山、上原、竹内、三牧

（敬称略）

### <報告事項>

1. 会長報告：日臨技・九州支部関係 会員施設実態調査並びに会員意識調査が今回より Web へ変更となった。熊臨技関係 ・池田勝義技師（熊保大）が福見秀雄賞を受賞 ・災害対策協議で臨薬協および日衛協と災害協定書を 12 月までに完成させる ・創立 65 周年記念式典・祝賀会を平成 30 年 6 月 2 日にザ・ニューホテル熊本で行う。来賓は宮島日臨技会長が承諾済み。

2. 各部報告（口頭による報告が主：広報、学術、生涯教育、特別事業は資料あり）

- ・総務（野中）： 特になし
- ・広報（坂口）： ニュース版配送
- ・組織（河野）： 部門対抗ボウリング大会 11/25
- ・渉法（逢坂）： 特になし
- ・事業（西村）： 精度管理調査報告会 H30. 2/3 臨床検査講習会 H30. 3/10
- ・学術（古閑）： 学術部講演会 11/25 くまもと医学検査 4 編エントリー、現在査読中。
- ・生涯教育（川口）： 生涯教育実施報告
- ・経理（工藤）： 特になし
- ・特別事業（西村）： 平成 29 年度認知症対応力向上講習会 B および初級・職能開発講習会

3. 第 50 回熊本県医学検査学会 担当 県央地区（熊本市）学会長 増永純夫 会長

平成 30 年 6 月 3 日（日）熊本保健科学大学にて開催する予定。実行委員会を立ち上げ、月に 1 回のペースで会議を開催している。現在 演題を募集中である（11/12 現在 3 題）。目標は 25 題程度で各施設からの応募をお願いしたい。

4. その他

- 平成 30 年 2 月 24 日に医療・保健・福祉連携学会が県医師会館で開催される。テーマは「在宅医療」で、技師会では、ICT を用いた遠隔医療（DVT 検診を通じて）について、済生会熊本病院の福重技師に発表していただく。

### <協議・承認事項>

1. 平成 29 年度 県知事表彰について

平成 29 年度熊本県医療・薬事・健康づくり功労者及び優良団体等知事表彰候補者について表彰推薦委員会から 2 名が推薦され、理事会で承認された。後日、ご本人へ打診したところ 1 名は辞退されたため池田勝義氏（熊本保健科学大学）を候補者として推薦する。推薦理由は、平成 28 年の熊本地震の際、池田氏は熊本大学医学部附属病院中央検査部技師長として、臨床検査機器の緊急手配、試薬管理をはじめ、被災した各検査室の支援に尽力された。

一方、会長賞は、生物化学分析部門長の井島廣子氏（陣内病院）が推薦され承認された。

## 2. 第51回熊本県医学検査学会について

県南地区担当で、水俣・人吉地区を中心に計画をする。学会長は水俣医療センターの麻生技師にお願いする予定。詳細は県南地区理事で検討していただく。

## 3. 平成29年度認知症対応力向上講習会Bおよび初級・職能開発講習会について

ともに日臨技推進事業の一環で、特に初級・職能開発講習会は九州では福岡と熊本のみで開催となるため、県外からの参加者も予想される。特別事業の西村理事を中心に計画中。詳細はニュース版にて連絡する。

## 4. 災害対策協議について

熊本県と技師会の協定書の締結は難しいが、県が作成する災害対策マニュアルには臨床検査に関することは臨床検査技師会が行うと明記される予定。したがって災害発生時に災害対策本部への常駐が可能となる。また、臨薬協と日衛協との3者間での協定書は12月中に完成する。災害拠点病院のBCP（事業継続計画）を参考に熊臨技の災害対策マニュアルを作成したい。

## 5. その他

- 11月19日にイオンモール熊本で「全国検査と健康展」が開催される

平成 29 年度 第 8 回常務理事会 議事録

日 時： 平成 29 年 11 月 7 日（火）18:30 ～21:00

場 所： 熊臨技事務所会議室（大窪 1 丁目 6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者： 増永、松本、坂口、河野、福吉、今田、川口、逢坂、西村、工藤、野中

欠席者： 田中

<報告事項>

1、会長報告；**日臨技・九州支部関係**：会員施設実態調査並びに会員意識調査が今回より Web へ変更、長崎県総合管理研修会に新屋敷技師講演依頼があった、**熊臨技関係**：池田技師が福見秀雄賞受賞、臨薬協および日衛協と災害協定書を 12 月までに完成させる

2、各部報告

- ・総務（野中）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等 法人報告書について
- ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
- ・組織（河野）：部門対抗ボウリング大会 11/25
- ・渉法（逢坂）：平成 29 年度賛助会員募集 発行誌広告募集
- ・事業（福吉）：精度管理調査報告会 H30. 2/3 熊本大学医学部総合研究棟 3F  
臨床検査講習会 H30. 3/10 熊大付属病院 山崎記念館
- ・学術（今田）：学術部講演会 11/25 くまもと医学検査査読依頼
- ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
- ・経理（工藤）：通常経理報告
- ・特別事業（西村）：公益法人移行に伴う整備

初級・職能開発講習会 H30. 3/4 熊大付属病院 山崎記念館

3、医療・保健・福祉連携学会 企画委員会 H29. 10. 13（金）県医師会館

連携学会 H30. 2. 24 県医師会館 テーマ「在宅医療」 済生会熊本病院 福重翔太技師が演者参加  
委員会より賛助金の募集と広告協賛の推進を各団体に協力要請

4、第 52 回日臨技九州支部医学検査学会 H29. 10. 21（土）～22（日） 長崎ブリックホール

一般演題 125 題（熊本県一般演題 10 題 座長 4 名 シンポジスト 5 名 シンポジウム司会 2 名）

5、表彰推薦委員会 H29. 10. 31（火）くまもと森都病院 18:30～

平成 29 年度熊本県医事・薬事・健康づくり功労者及び優良団体等県知事表彰候補者として池田勝義技師（熊本保健科学大学）と高村和弘技師（阿蘇医療センター）を、会長賞として井島廣子技師（陣内病院）をそれぞれ推薦し、理事会へ上申する。次年度以降は地区理事に候補者を推薦していただく。

6、平成 29 年「検査と健康展」H29. 11. 19（日）イオンモール熊本 2F 東ブリッジ 9:00～

認知症、肝疾患、乳がん検診啓発各コーナーを設置 血管年齢 骨密度

7、平成 29 年度学術部講演会 H29. 11. 25（土）13:00～ 熊本市医師会館

8、部門対抗ボウリング大会・懇親会 H29. 11. 25 スポル熊本 17:15～ ひやくしょう茶屋 19:00～

9、熊本シティエフエム出演依頼 12/20（認知症 新屋敷）、12/27（認知症 新屋敷）

10、プロモーションガイドライン九州地区委員会 H30. 1. 11（木）福岡市 JR 博多シティ 10F 大会議室 逢坂、田中出席

11、平成 29 年度認知症対応力向上講習会 B H30. 1. 27（土）28（日）熊大付属病院 山崎記念館

12、法人化 30 周年創立 65 周年記念式典 平成 30 年 6 月 2 日 式典 祝賀会 場所 ザ・ニューホテル熊本  
来賓 宮島 喜文 日臨技会長

- 13、第50回熊本県医学検査学会 担当 県央地区 場所 熊本保健科学大学 平成30年6月3日  
学会長 増永純夫技師（熊本中央病院） 実行委員長 逢坂 珠美技師（熊本中央病院）  
特別講演 KKTアナウンサー 村上 美香氏 ランチョンセミナー 3社募集 スーツセミナー メディアプランニングオフィス
- 14、熊本保健科学大学 池田 勝義先生 福見 秀雄賞受賞
- 15、その他

<協議事項>

- 1、くまもと医学検査および学会抄録 印刷会社見積もりについて

今年度より競争入札にて白木メディアに決定している。よって、くまもと医学検査の表紙デザインを変更する必要があり、3種の試作品を提示された。詳細は今後検討していく。一方、学会抄録については学会実行委員会で検討する。

- 2、平成29年度 医事功労者県知事表彰祝賀会について

3月24日にKKRホテル熊本を予約している。表彰が決定するのは2月上旬の予定。

- 3、第51回熊本県医学検査学会 担当 県南地区 学会長推薦について

県南地区が担当となる。11月12日の理事会で確認するが、水俣・人吉地区を中心に開催する予定。

- 4、その他

- 臨床生理部門より、活動費の増額依頼があった。今年はDVT検診のためのハンズオンセミナーを2回開催したことから、活動費が不足し、現状では例年2月に行っているハンズオンセミナーが開催出来ない。来年度はDVT検診ハンズオンセミナーを1回とし、経費を削減する予定である。協議の結果、増額を認め、受益者負担のルールを厳守してもらう。

平成 29 年 12 月 吉日

会員各位

第 50 回熊本県医学検査学会学会長 増永純

## 第 50 回熊本県医学検査学会演題募集のご案内

記

### 一般演題募集要項

1. 演題受付期間  
平成 29 年 10 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日  
※演題受付期間を上記のとおり延長致します。
2. 抄録受付期間  
平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日
3. 抄録入力様式について  
熊臨技 HP “学術部” より「熊本県医学検査学会」抄録入力雛型をダウンロードして下さい。
4. 発表形式はすべて液晶プロジェクターによる口演形式といたします。  
スライドは Microsoft Windows PowerPoint 2007～で作成して下さい。
5. 演題申込・抄録送付先  
学会学術部長 井島 廣子  
陣内病院 検査部  
TEL 096-363-0011 (123)  
E-mail: [laboratory@jinnouchi.or.jp](mailto:laboratory@jinnouchi.or.jp)  
※申し込みは、E-mail でお願いいたします。  
件名は、 県学会演題申込み、もしくは県学会抄録とご記入ください。

# 平成29年度臨床検査精度管理調査 報告会

## 開催案内

時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

熊本県医師会、熊本県臨床検査技師会では、日常診療等における臨床検査データの質的向上を目指し、毎年臨床検査精度管理調査を実施しております。

県下の医療施設で臨床検査等を実施しておられる医師、看護師、臨床検査技師等の方々を対象に今年度の精度管理調査の解析結果をまとめた標記報告会を開催することにいたしました。本報告会は日本臨床衛生検査技師会生涯教育研修の一環として開催いたしますので、本案内文を検査室等にもご回覧いただき貴施設より多数のご参加下さいますようお願い申し上げます。

また当日、本年度実施いたしました臨床検査精度管理調査の施設別報告書をお渡しする予定です。

### 施設長様

熊本県医師会長 福田 稔  
熊本県臨床検査技師会長 増永 純夫

1. 実施主体 (社)熊本県医師会・(一社)熊本県臨床検査技師会

2. 日時・場所 平成30年2月3日(土) 午後1時00分～午後5時35分  
熊本大学医学部附属病院 総合研究棟3階 安全講習室

3. 研修内容

1) 開会挨拶 熊本県医師会 会長 福田 稔

2) 委員長からの提言 臨床検査精度管理調査委員長(熊本大学教授) 松井啓隆 先生

3) 精度保証委員会からの報告

4) 精度管理調査報告

① 概要について

② 検査別結果報告

生化学・免疫血清検査

血液検査

尿一般検査

輸血検査

微生物検査

生理検査

病理検査

5) 本年度の精度管理調査に関する質疑応答

6) 特別講演

日本臨床衛生検査技師会 理事

「精度保証認定施設、JCCLS 共用基準範囲普及に関して」

7) 閉会の挨拶

熊本県臨床検査技師会副会長 田中信次

4. 参加対象者 県下全医療施設の医師、看護師、臨床検査技師、その他

5. 申込み(事前申込の必要はありません)

① 当日施設代表の方に結果報告書をお渡しします。欠席の場合は、後日郵送致します。

② 参加費用 無料



# 熊本県臨床一般部門尿沈渣研修会のお知らせ

日時：2018年1月14日（日）

9：30～15：30

場所：熊本保健科学大学

## 内容

### I. クリッカーを使用した参加型講義

9：40～11：50

講師：熊本県臨床一般部門員

松岡拓也，近藤妙子，上村弘子，山本紀子，  
小山美佐子，中山陽平，川畑小百合

出題：尿，髄液，体腔液，関節液，CAPD排液，BALF  
寄生虫，精液

※講師，出題内容は変更することがあります。

### II. 尿沈渣鏡検実習 12：50～15：30

受講料：講義のみ 1,000円（※資格更新単位は出ません）

講義+実習 3,500円

※技師会未加入者は，受講料と別途に3,000円徴収します。

※弁当希望者は，受講料と別途に600円徴収します。

※実習の定員は80名までです。

**受付期間：1月1日（水）～1月7日（日）**

**※応募方法は下記のURLまたはQRコードにアクセスし，必要事項を入力して「送信」を押して下さい。参加費は当日お支払い下さい。**

## ・ URLからアクセス

<https://goo.gl/forms/X4XsbALh6KIKKi9H2>

## ・ QRコードからアクセス



※返信メールが届かない方は，@gmail.com  
からメール受信できるように設定して下さい。



認定一般検査技師  
資格更新のための指定講習会  
(実習まで参加に限る)

申請中

## 平成 29 年度 全国『検査と健康展』報告

一般社団法人熊本県臨床検査技師会

会長 増永純夫

平成 29 年 11 月 19 日にイオンモール熊本にて全国検査と健康展を行った。今年は前回まで行っていた健康チェックから体組成を除き、認知症について検査技師が検査を行えることをアピールするため、物忘れ相談プログラムを取り入れて来場者にも体験して頂いた。高齢者だけでなく家族に高齢者がいる方など幅広い世代の方に検査を受けて頂き、認知症についての理解を深めて頂いた。

また、肝炎コーディネーターの資格を持つ臨床検査技師が治療に伴う肝炎が増加していることなどの説明を行い、専門知識を持つ臨床検査技師が肝炎をはじめとする臨床検査を行っていることを知って頂いた。また、心配な方は保健所で無料の検査を受けられることを紹介した。



平成 29 年 11 月吉日

会員各位

臨床生理部門  
部門長 吉田健一

## 臨床生理部門研修会のご報告

謹啓

会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

臨床生理部門では、平成 29 年 9 月 2 日に熊本労災病院(第 1 回)、平成 29 年 10 月 28 日に熊大山崎記念館(第 2 回)にて、『災害時に DVT エコー検査が出来る技師を養成する研修会』を開催しました。第 1 回 48 名、第 2 回 43 名、総勢 91 名の会員の方々にご参加いただき、大変有意義な会となりました。

昨年 4 月の熊本地震を契機に発足した、熊本地震血栓塞栓症予防プロジェクト(Kumamoto Earthquakes thrombosis and Embolism Protection project : KEEP Project)に、発災直後から熊本県臨床検査技師会は参加しており、医師、技師、看護師、保健師等様々な職種の方とチームを組んで避難所等に出向き、深部静脈血栓症(Deep Vein Thrombosis : DVT)の検査を実施しています。現在でも DVT の予防・啓蒙活動を引き続き行っており、DVT エコー検査、採血(D-dimer 測定)、弾性ストッキング着用指導等で我々臨床検査技師も協力させて頂いているところです。

今回行いました研修会は、今後の検診活動だけでなく、万が一の災害時に一緒に活動頂けるメンバーを養成することを目的に開催しました。わが国は地震大国と言われていますが、地震に限らず、いつ、どこで、どんな災害が起きてもおかしくありません。人の力で自然災害を無くすことは不可能ですが、事前に対策を講じ準備することで、減災させることは可能です。

万が一の災害時には、会員の皆様のお力が不可欠となります。臨床検査技師として責務を全うすることで、更なる減災に繋がられるよう、今後とも臨床生理部門の活動に、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白



【携帯型エコー診断装置を用いた実技指導を行っています】

【講演】

『大規模災害におけるエコノミークラス症候群への取り組み』  
 済生会熊本病院 山本多美技師

【第1回特別講演】

『他県から熊本震災に参加して学んだこと  
 ～宮崎県で活かすべき取り組みと課題について～』  
 宮崎大学医学部附属病院 武田恵美子技師

【第2回特別講演】

『熊本地震における災害医療支援活動報告 ～そのとき福岡は～  
 地域医療機能推進機構 九州病院 福光梓技師



【講演】

『災害時の DVT 検査の基礎』  
 熊本大学医学部附属病院 今村華奈子技師

ご協力頂きました演者、実技講師、モデル、超音波装置メーカー、研究班のスタッフの方々、大変お世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。

## 「第53回全国糖尿病週間行事における一般市民の医療相談」活動報告

日時：平成29年11月12日（日曜日）10:00～19:00

場所：鶴屋百貨店本館 1階サテライトスタジオ

主催：日本糖尿病学会及び日本糖尿病協会 熊本県糖尿病協会

この度、全国糖尿病週間事業における行事として、熊本市会場では、一般市民に対する糖尿病治療（早期発見・早期治療）における医療相談を開催しました。会場を訪れた一般市民の方々を対象に血糖測定（臨床検査技師・看護師）、糖尿病医学相談（専門医）、薬剤相談（薬剤師）、栄養相談（管理栄養士）を行いました。

私たち臨床検査技師は血糖測定を担当し、血糖値の説明、血糖値の高い方は専門医による医学相談へと誘導しました。毎年行っている行事ですが、年々、一般市民の方々の健康に対する認識が高まっていると感じました。

文責 谷田病院 手藁京美



出勤者：臨床検査技師 12名（順不同）

今田龍市（くまもと森都総合病院）

徳永好美（熊本機能病院）

山本義成（もりの木クリニック）

井島廣子（陣内病院）

宮前美紀（熊本中央病院）

萩尾美恵（菊池郡医師会立病院）

光本尚美（熊本大学附属病院）

岩木由紀子（大塚医院）

前田美由紀（とだか内科クリニック）

菌田淑美（荒瀬病院）

金田和子（帯山中央病院）

手藁京美（谷田病院）

熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成30年1月～平成30年3月

熊臨技生涯教育委員会

月 日	場 所	主 題	内 容	カリキュラム名称	区分	点数
1月未定	熊本市	臨床生理部門研修会	腹部エコー症例検討	生体検査	専門	20
1月未定	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	医療安全	検体検査	専門	20
1月14日	熊本市	臨床一般部門研修会	①クリッカーを使用した1問1問講義 ②尿沈渣鏡検実習	検体検査	専門	20
1月23日	熊本市	臨床血液部門研修会	症例検討会	検体検査	専門	20
1月25日	熊本市	病理細胞部門研修会	形態研究閑話	検体検査	専門	20
1月27日 1月28日	熊本市	平成29年度認知症対応力向上講習会B (熊本県)	①神経心理学的検査総論 ～認知症疾患医療センター、物忘れ外来、 認知症スクリーニングで主に活用される検査～ ②MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査総論 ③ADAS検査総論 ④TDAS検査総論 ⑤その他の簡易スクリーニング検査総論 ～道路交通法改正もふまえて～ ②～⑤各々の実習		専門	20
2月未定	熊本市	臨床生理部門研修会	心電図症例検討	生体検査	専門	20
2月27日	熊本市	臨床血液部門研修会	FCM(血液腫瘍を中心に)	検体検査	専門	20
2月22日	熊本市	病理細胞部門研修会	病理細胞部門サーベイ結果報告会	検体検査	専門	20
3月未定	熊本市	臨床生理部門研修会	エコー実技講習会	生体検査	専門	20
3月27日	熊本市	臨床血液部門研修会	遺伝子・染色体(血液腫瘍を中心に)	検体検査	専門	20

- \* 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので  
ご了承下さい。
- \* 各研修会は会員の技師会費で運営されています。県技師会としては非会員の受講料を  
一律3000円といたします。